

第9期 (2022年度)

ジャーナリズム公開講座 (全13回) 第5回

開催日時 7月28日(木) 18:30~20:30



オンライン配信 (Zoomウェビナー)

知る権利とメディア

調査報道は何の役に立つのか
取材相手と記者の距離感
岸田政権で何か変わったのか



【講師略歴】1975年東京都生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後、東京・中日新聞社に入社。千葉、神奈川、埼玉の各県警、東京地検特捜部の担当、經濟部などを経て社会部遊軍記者。17年6月から菅官房長官の会見に出席。質問を重ねる姿が注目される。その経験を記した著書『新聞記者』（角川新書）は映画の原案となり、日本アカデミー賞の主要3部門を受賞した。現在は入管や外国人の労働問題などをテーマに取材を続けている。著書に『報道現場』『武器輸出と日本企業』『同調圧力（共著）』（いずれも角川新書）、『自壊するメディア（共著）』（講談社+α新書）など多数。

講師: 望月 衣塑子 東京新聞記者

参加無料 要事前申込(先着 100名様)

- ▶申込方法 グローバル地域センターのウェブサイト <https://www.global-center.jp>
または二次元コードから **7月27日(水)**までに
ウェビナー登録をしてください。
登録完了後に接続方法をご案内します。



▶お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター



Tel:054-245-5600 E-mail:nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当: 西)